

支所だより

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

オオムラサキを知っていますか？

～庄内小学校オオムラサキ飼育活動～

庄内小学校の5年生は、総合的な学習の時間に国蝶「オオムラサキ」の飼育をしています。毎年3月頃学校へ来た幼虫が、6月から7月にかけて成虫になるまで、子どもたちは毎日、幼虫の餌になるエノキ（ニレ科）の世話や成長過程の観察をしています。子どもたちに飼育活動の感想を聞きました。

【うれしかったこと】

- 自分がやる餌を食べてくれた。
- いちはやく成虫が見られた。
- 飛んでいるのが感動的。
- 木に止まっているのがきれい。
- 自然界に返すのが楽しみ。
- 羽がきれい。
- 害虫にやられず立派に成虫になってくれた。



国蝶「オオムラサキ」

【悲しかったこと・苦労したこと】

- 成虫になって2週間で死んでしまい、かわいそう。
- 幼虫が、葉っぱの色と同じ色なので見分けるのが難しい。
- 短い休み時間に餌やりをするのが大変。

5年生11人全員が、生き生きとした目をして語ってくれました。子どもたちは、オオムラサキの成長を観察し、変わっていく姿を目の当たりにしながら、日々の飼育活動を通して命の大切さを学んでいます。

来年の6月下旬には、きっと美しいオオムラサキが見られることでしょう。



オオムラサキの飼育活動

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

共助の大切さを実感

～防災訓練（下町自主防災会）～

去る7月21日、下町自主防災会による防災訓練が、丹原公民館において、約170人が参加して行われました。同防災会では毎年訓練を実施しています。

午前8時に避難を開始。避難路の確認を行いながら丹原公民館に集合。

点呼訓練を皮切りに、バケツリレーや消火器を使った消火訓練、救出、救護、止血訓練が行われたほか、簡易トイレの作り方も紹介されました。

また、西条西消防署員から自家発電機の操作方



消火器を使った消火訓練

法や応急担架の作り方、AEDを使った心肺蘇生手順などの指導を受けました。

同防災会の会長は「地震はいつ発生するかわからない。被害を最小限に食い止めるには、日頃から訓練を重ね、地域の防災力を高めることが大切。地域から犠牲者が出ないよう“自分たちの地域は自分たちで守ろう”の意識を持って今後も訓練を続けていきたい」と話されました。大規模災害が発生した直後は、行政など公的機関の支援には限界があるため、隣近所など地域の人々が互いに助け合う「共助」の役割がますます重要になります。



AEDによる心肺蘇生訓練

皆さんもそれぞれの地域の防災訓練に積極的に参加し、いざという時のために備えましょう。

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

男子厨房に立つ！

～男の料理教室（石根公民館）～

石根公民館で開催されている「男の料理教室」が人気になっています。毎回15～20人程度の参加があり、なかには、マイ包丁持参で2年続けて参加される方もいるほどです。

料理は、参加者の要望を聞きながら、和・洋・中と幅広いジャンルに挑戦しています。

【今年の内容】

- 第1回（5月17日）「春をめでる」と題し鱈（さわら）の押しずしなど8品 講師：西条市生涯学習推進講師 岩間壽子氏
- 第2回（6月26日）パス



包丁さばきも上達しました

タとチキンソテー2品のイタリアン料理

講師：マルブン真鍋剛志氏、真鍋一成氏

- 第3回（7月19日）「そば打ち体験と夏野菜の天ぷら」作り 講師：岩間壽子氏（第1回と同）

- 第4回（8月30日：予定）「ナンと夏野菜カレー」作り 講師：シニア野菜ソムリエ 加藤智子氏

毎回、参加者全員がほくほく顔で試食しており、料理談議にも話が弾んでいます。また「家庭で料理するようになり、家庭円満になった」との声も聞かれ、教室をとおして、コミュニケーションの輪がひろがるとともに、男性の公民館事業への参加促進にもつながっています。



8品の料理が完成

興味がある方は、石根公民館（TEL0898-72-2620）へお問い合わせください。

興味がある方は、石根公民館（TEL0898-72-2620）へお問い合わせください。